



「ちがうみんな ちがう夢 おんなじ大きな未来」

校長 早川 修一

今年の夏は7月半ば過ぎまでが気温が低く、その後は猛暑日が続き、8月下旬になってまた気温が下がるという例年と異なる気候でした。夏休み前にあまり水泳指導ができなかったのが夏休みに期待していたのですが、例年と比べ中止せざるを得ない日が増えてしまい、のべ参加人数は2,210人と、昨年の8割ほどに減ってしまいました。今年は、1学期に水泳指導時数が十分確保できなかったため、プール収めを1週間遅らせることとしました。ご理解ご協力いただけますようよろしくお願いします。

さて、7月の道徳授業地区公開講座では、明星大学教授 樋口豊隆先生に、6年生と保護者の皆様向けに話をさせていただきました。樋口先生は昨年度まで中学校の校長先生をされていた方で、6年生や我々大人にとって、たくさんのメッセージをいただきました。そのいくつかを紹介します。

「夢はかなわないことが多い。でも、好きなことは続けることが大事。やらない後悔よりも、やって失敗した方がいい。失敗しても『やったこと』は続く。」「チャレンジを大切に。挫折から次の夢や希望につながるものが見つかる。」

『みんな友達』ということはある得ない。仲間と友達は違う。同じ目標に向かってみんなで力を合わせられるのが仲間。だから、学校で一緒に生活している『全員が仲間』である。」「人の心を傷つけていい理由は、どこにもない。だからいじめは絶対にダメ。『どうしたの?』『私にできることある?』と声をかけてあげよう。」

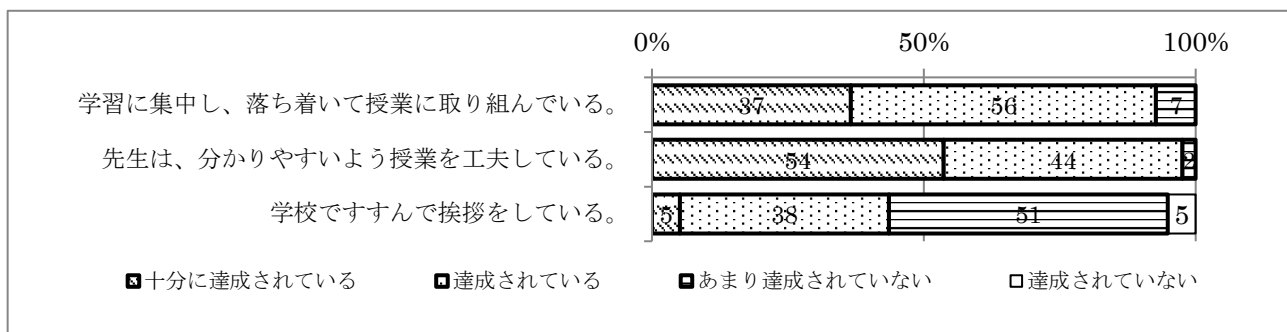
「不登校でも、必ず心が動き出す時が来る。自分のハードルを動けるレベルまで下げることが大事。」

「言葉には力がある。当たり前言葉をしっかり発すること。『ありがとう』は人権感覚を育む。」「心が言葉をつくるのではなく、言葉が心をつくる。」

「子供たちにとって大事なこと。『愛される』『ほめられる』『認められる』『感謝される』こと。」

樋口先生は、自尊感情や自己肯定感を高める研究をされてきました。学力調査結果を見ると、向山小の子供たちの自己肯定感は、残念ながら決して高いとは言えません。子供たち一人一人が「大きな未来」に向かって、「互いに認め合い」自信をもってたくさんの方にチャレンジできるよう、2学期も全職員で取り組んでいきます。

【第3回学校公開】令和元年7月3日（水）学校公開アンケート全校集計



学校公開にご意見や感想をお寄せいただきありがとうございます。一部ではありますが、下記に紹介させていただきます。いただいたご意見につきましては、これからの教育活動の改善に生かしていきます。

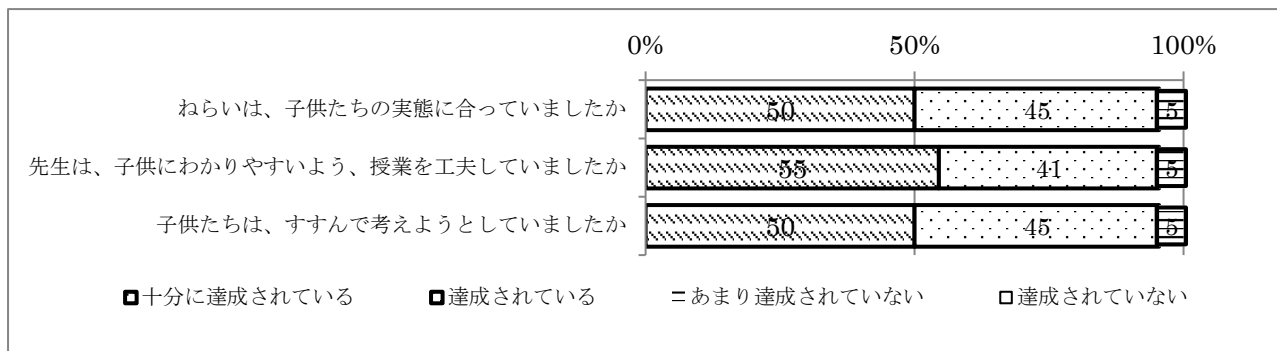
【授業に関して】

- 算数はただ正しい求め方を理解させるだけでなく、どうしてその考え方が使えるのか考えさせる過程が大変参考になった。
- 算数は少人数制が生かされていて、どのクラスも集中を切らさずに授業を受けていると感じた。授業の最後に「感想」を書く取り組みがあり、素晴らしいと思った。
- 学校探検の発表会では、子供たちは恥ずかしさや緊張の中でとてもよくがんばっていて良かった。
- カイコの糸取りは、なかなか家庭ではできない体験で、子供たちにも有意義な経験になると感じた。興味がある子も、「気持ち悪い」と言っていた子も、汗をかきながら一生懸命にしていた。
- 音楽の授業が楽しかった。メリハリのある授業で、授業に向かう姿勢を教えていたところが良かった。
- 外国語では、みんなが大きな声で積極的に参加しており、英語が楽しい！と思えていることが伝わってきた。先生（ALT）の声のパワーがとてもよかった。
- 英語の授業がとても楽しそうだった。実際に子供にも「英語は楽しいから絶対に見て！」と言われていた。英語が好きになる第一歩を授業で体験できるのは素晴らしい。
- 学級会は、子供たちが仲の善し悪し関係なく、友達の意見に対して自分の意見を言えたように感じ、好感をもつと同時に大人も見習わなければと思った。このような活動を通して、子供たちが自立していくのだと実感できた。
- ▲授業はとても楽しそうで元気でよい。その反面、意見を述べるのではない独り言のようなおしゃべりが多く、静かな時間がないのが気になった。
- ▲グループでの発表は慣れてきたが、恥ずかしがらずに言えるようにすることや周りの聞く態度を養っていったら。
⇒授業規律（学習のきまり）を守らせることは、伸び伸びと発表することや発表をしっかりと聞くことにもつながる大切なことです。今後も一層心がけていきます。

【その他】

- 数人、すすんであいさつしてくれる子がいた。自分の子もできるよう家で話したい。
- ▲校庭が狭いのでかわいそう。体育館も開放してみてもどうか。
⇒校庭の狭さを補うため、休み時間は体育館も学年ごとに開放しています。たてわり班遊びのハッピータイムでは、校庭、体育館、教室の3か所をローテーションして使用することで、混雑の解消を図っています。
- ▲学校公開アンケートはWeb化できないか。個人情報の問題さえクリアできれば、無料アンケート作成システムで簡易に作成できるし、集計や自由回答の書き起こしの手間も減って教員の労働時間削減にもつながると思う。スマホで気軽に答えられるとなれば、回収率も上がるのではないか。
⇒個人情報の扱いに気を付けながら、より回答しやすい方法、集計しやすい方法を検討していきます。

令和元年7月13日（土）道徳授業地区公開講座アンケート全校集計



【道徳授業】

- 積極的に発言する子供たちが頼もしく感じた。
- まだ言葉が足りない、うまく説明できないことも先生がうまく言葉を足して発言を引き出していた。
- 意見を発表するとき前の子が言ったものと似たような回答になっても、先生が子供たちの気持ちをしっかりと受け止めてくれて、上手に対応していたから子供たちも進んで挙手するのだと思った。
- 子供たちにとって身近なテーマで理解しやすかったと思う。
- 授業で使用する話と話し合うことやめあてをまとめたプリントが保護者に配布され、とても理解しやすかった。
- 様々な考えがどんどん子供たちから出てきて、良い雰囲気だった。
- 友達の意見を聞いて考え直したり葛藤したり、一生懸命授業に取り組んでいた。
- 先生の体験談があったのも良かった。
- 積極的に自分の考えを発表する子供たちが多くて感心した。実際のシチュエーションを頭の中で想像し、自分事化させ発言することは、道徳の授業に限らず良いトレーニングになる。実際に起こったときに良い方向の対応ができるようになって感じた。
- テーマに対して模範的な回答をした子供に対し、先生が「でも、こうしても良いんじゃないの？」とあえて反模範的で楽な考えを言うことで、子供たちが深く考えようとしているのがよく伝わってきた。おもしろいやりとりが見られたと思った。
- 手を挙げた児童が、前に発言した児童と同意見だった際、先生が「自分の言葉で言ってみてください」と言っていたのがとても良いことだと思った。
- メリハリのある授業でとても理解しやすく、子供たちも集中して取り組んでいた。
- ▲途中で質問を理解せず答えを言っている子もいて、集中力が欠けた様に思った。
- ▲手を挙げる児童が限られていたため、全員参加にできるような工夫があるとさらに楽しく、授業に興味をもてるのではないか。
- ▲テーマが子供にとっては難しく、最後までなんとなく疑問の残る内容だったと思う。
- ▲道徳の授業公開は、他の学校公開に比べて参観する保護者が少ない。
- ▲パターン化された模範的な回答ばかりではなく、批判的な意見など様々な意見を共有し合えるとより良い。

【講演会】

- いじめやあいさつ等の人としての基本的な事を、説得力をもって児童に説明していた。とてもわかりやすかったし、児童の心にも響いたと思う。
- とても心に響いた。特に「いじめ」に対しての先生の考え方、どの子にも響いて欲しいと思った。『嫌いな子や自分と気が合わない子は必ずいるが、その子の心まで傷つけてはいけない。嫌いな子が本当に困っているときに「大丈夫？」と声をかけてあげられる人になってもらいたい。』これから思春期をむかえる子供たちには、この言葉を忘れずにいてもらいたい。
- 熱意あるパワフルな先生で、大変楽しく、大人でも興味深く聞くことができた。自分の息子は、スポーツのチームメイトを友達というだけでなく仲間として考えることができたようで、気が合わなくても目標に向かって協力し合う存在だと理解することができていた。

⇒ たくさんの方に授業参観、講演会にご出席いただきありがとうございました。いただいたご感想、ご意見を参考に、道徳授業、講演会の改善をより進めてまいります。

※ご質問ご意見等ございましたら、遠慮なく副校長までご連絡ください。

9月行事予定

- 2日(月) 始業式 委員会活動(5校時)安全指導日
4日(水) 水曜6時間授業始 3～6年
5日(木) 特別時程 連合水泳記録会 6年※
6日(金) 図書集会 連合水泳記録会予備日※
※木曜日と金曜日の時程(下校時刻)が変更になることがあります。
- 7日(土) サタデースクール 第2回PTA運営委員会
8日(日) 小P連ソフトボール大会
9日(月) クラブ活動 ハッピータイム 読書週間始
10日(火) 身体計測6年 保護者会2・3年
11日(水) 身体計測5年
12日(木) 身体計測4年 保護者会4・5年
13日(金) 環境委員会集会
14日(土) 土曜授業日 セーフティ教室 1～4年
引き取り訓練(避難訓練) 区一斉防災訓練
16日(月) 敬老の日
17日(火) プール納め 身体計測3年
18日(水) 身体計測2年
研究授業(6年1組以外4時間授業)
19日(木) 月曜時間割 身体計測1年 委員会活動
20日(金) たてわり班活動
23日(月) 秋分の日 小P連卓球地区大会
25日(水) 月曜時間割 クラブ活動
26日(木) 図書委員による読み聞かせ1・2年
学校保健委員会
27日(金) 児童集会 移動教室事前健診 6年
読書週間終
28日(土) 向山地区祭
30日(月) 下田移動教室6年 (～10月3日)
10月1日(火) 給食試食会
2日(水) 視力検査2年
3日(木) 視力検査1年
4日(金) たてわり班会議

※2学期から3～6年生は、水曜日が原則6時間授業になります。各月の学年だよりでご確認ください。

一斉防災訓練(引き取り訓練)

14日(土)に引き取り訓練があります。引き取りが可能な方は、4月当初にご提出いただいた「引き取りカード」に記載された親族の方のみです。ご確認をお願いします。尚、例年と引き取り訓練の方法が変わっていますので、一斉防災訓練についてのお便り(別紙)にてご確認をお願いいたします。

◆生活目標

「チャイムの合図を守りましょう」

◆あいさつ目標

「『おはよう』は、相手の目を見て元気よく」

◆保健目標

「けがに気をつけよう」

◆給食目標

「好ききらいしないで食べましょう」

安全教育

学校では、児童が安全に生活できるように教育活動を行っています。毎月の避難訓練や安全指導を通じて、「危険を予測し回避する能力」を育成しています。これは、身の回りの危険に気付いたり危険を予測したりして、安全な行動をとることができるようにするものです。

本校では、10月に実施する全学年対象の防災訓練をはじめ、今月14日には、1～4年生を対象にセーフティ教室も行います。危険な状況に気付いたときに速やかに知らせる態度や、自分自身の安全だけでなく身近な人々の安全にも気配りをする態度、災害時のボランティア活動の大切さの理解や応急手当の技能など、学年の発達段階に応じた内容を指導します。

多くの方に参観していただき、ご家庭でも安全な生活について話題にさせていただきますよう、お願いします。

生活指導主任

秋の読書週間

9日(月)から、秋の読書週間が始まります。夏休み中に、向山小の図書室に新しい本がたくさん届きました。読書週間中には、ぜひ新しい本を始め、たくさんの本を読んでもほしいと思います。

読書週間では、次のようなことに取り組みます。

- ・図書館支援員と連携した図書の授業
 - ・積極的な読書の時間の確保
 - ・図書委員による図書集会
 - ・図書委員による低学年へ読み聞かせ
 - ・図書館支援員による休み時間の読み聞かせタイムの実施
 - ・貫井図書館より授業で必要な本の団体貸し出し
- 子供たちがたくさん本を手にとり、心豊かに成長していくことを願っています。読書週間中には、ご家庭でも一緒に本を読んだり、読んだ本のことを話したりしていただけると幸いです。

図書担当